

## 交付税1本算定で失われる36億円 合併した庄内3市町で60億円も

	乖離額の割合		
	鶴岡市	酒田市	庄内町
平成18年度	16.84%	13.16%	8.80%
平成19年度	17.87%	13.25%	9.38%
平成20年度	16.85%	13.65%	10.37%
平成21年度	16.43%	12.90%	10.01%
平成22年度	16.19%	12.55%	10.45%
平成23年度	18.37%	13.82%	12.10%
平成24年度	19.15%	13.97%	13.00%
平成25年度	19.31%	14.82%	13.69%
平成26年度	16.77%	13.38%	12.03%

	鶴岡市			酒田市			庄内町			乖離額 合計
	合併算定替	一本算定	乖離額	合併算定替	一本算定	乖離額	合併算定替	一本算定	乖離額	
平成18年度	18,801,785	15,635,937	3,165,848	12,424,768	10,789,824	1,634,944	3,949,545	3,601,940	347,605	5,148,397
平成19年度	18,359,815	15,079,265	3,280,550	12,403,157	10,759,342	1,643,815	3,995,954	3,621,025	374,929	5,299,294
平成20年度	19,455,134	16,177,414	3,277,720	13,125,610	11,334,047	1,791,563	4,142,255	3,712,696	429,559	5,498,842
平成21年度	19,439,578	16,245,052	3,194,526	13,562,742	11,813,438	1,749,304	4,213,469	3,791,803	421,666	5,365,496
平成22年度	20,611,029	17,274,428	3,336,601	14,782,651	12,927,413	1,855,238	4,573,272	4,095,551	477,721	5,669,560
平成23年度	20,848,478	17,019,402	3,829,076	15,047,114	12,968,325	2,078,789	4,589,081	4,033,775	555,306	6,463,171
平成24年度	20,973,924	16,957,420	4,016,504	14,743,260	12,683,621	2,059,639	4,565,376	3,971,650	593,726	6,669,869
平成25年度	21,132,077	17,051,809	4,080,268	14,964,125	12,747,053	2,217,072	4,564,633	3,939,878	624,755	6,922,095
平成26年度	21,320,029	17,744,925	3,575,104	14,652,885	12,691,736	1,961,149	4,526,328	3,981,871	544,457	6,080,710

地方交付税の合併算定替と一本算定の差額は平成25年度までは年々拡大し、26年度からは見直しが始まった

平成大合併の最大の目的である地方交付税の削減額(合併算定替と一本算定の乖離額)は年々拡大し、平成25年度の計算では40億8千万円、酒田市と庄内町を併せて庄内全体で約69億円でした。

しかし、特例措置廃止による財政的影響が極めて大きいことから、総務省は27年2月に特例終了後の新たな財政支援策を決めました。

合併算定替と一本算定の乖離額9300億円のうち、72%程度、6700億円を今後も残すことを決めています(総務省財政局、平成27年2月18日付け通知)。

「市町村の姿の変化に対応した交付税算定について」。

- ・平成26～28 地域振興費・支所に要する経費を加算3463億円程度
- ・平成27～29 消防費、清掃費、地域振興費で加算等を1000億円程度
- ・平成28年度以降 保健衛生費、小中学校費、徴収費等700億円程度

これにより、乖離額は26年度では鶴岡市が約36億円、庄内全体で約60億円となつていきます。

「市町村の姿の変化に対応した交付税算定について」。

- ・平成28年度以降 その他の経費 標準団体の面積要件見なおし
- ・合計6700億円程度

### 私の昭和 ③

鈴木重雄(八色木)

兵隊コッコ  
八色木の永慶寺に十三観音がある。一番観音とモリの山が小高くなつていたので、そこに上区と下区に分かれて陣を取った。柳の枝や葦を刀に見立て、機関銃はから竹を割つてパタパタと音が出るように工夫して作った。寿一さんがいて指揮をとっていた。シユラの連隊参謀長と呼んでいた。斥候(せつこう)を出して敵陣の様子を偵察させる。斥候は身を隠しながら慎重に進み、人数や何をしているかなど偵察し報告するのである。しかし、

豊菜の子どもたちが、横川の子どもたちと、藤島川をはさんで対峙することがあった。頼まれて応援に行つたら、豊菜の松高寺和尚(横川小学校校長だったと思う)さんから叱られたことがあった。何を説教されたかは定かでないが、「天皇陛下の御恩。親の御恩」と何度も繰り返していただけだ。ただ今は今も記憶に残っている。勝敗にこだわることなくみな集まつて遊ぶことだけだった。

交付税の運用としては、行財政改革による本所一極集中から支所機能の維持へ方向転換されたと言えます。

しかし、県内では庄内地方だけが合併を進めたために、約60億円もの財源を失い、合併しない内陸との経済格差がますます広がる

(注)合併算定替とは、合併後でも合併がなかったものと仮定し、合併前の旧市町村ごとに算定した普通交付税の合算額を10力年保障し、その後5年間で段階的に縮減され、本来の額(1本算定)になることです。



こりす保育園運動会は藤島体育館で開催(3日)

いなば幼稚園親子運動会(3日)

# 中仙道テクテク一人旅(その4) 「昼寝中ですか」峠の熊さんたち

(新町 齋藤留治)

中仙道もほぼ中間点にさしかかり街道の中で最も高い和田峠(およそ標高1500m)を越えて諏訪湖畔まで歩かなければならない朝、民宿にお願いをし

てまだ暗いうちに朝食を出してもらった。泊まった和田宿は難所の和田峠を控えていた事もあり江戸時代には多くの大名や庶民が行き交って活気にあふれていたらしい。

## 高齢者インフルエ ンザワクチンの自 己負担が値上げ

鶴岡市は満65歳以上の市民にインフルエ  
ンザ予防接種の助成をおこなっていますが、10月から改正になりました。

これまで接種費用3000円を医療機関  
統一料金とし、1500円を市が助成、1500円の自己負担を徴収していました。

しかし、インフルエ  
ンザワクチンが3価(3種類)から4価(4種類)に変更され、価格が1.5倍に値上げされ、市側は同一料金では医療機関に委託できなくなつたと説明しています。

変更点は「統一料金」を廃止し、「医療機関の定める額」として、1500円の助成は変わらず、差額は自己負担としていただきます。

自己負担は医療機関ごとに異なり、2000円から3500円となります。

医療現場からは値上げによる摂取率低下の心配の声があがっています。

現在では交通の便が良くないためか木曾路のように観光客で賑わうことも無いようで、本陣や脇本陣等の貴重な歴史遺産が多く残されているということでしたが、この日の行程を考えると道草を食っている暇は無く何も観ないで通り過ぎなければならなつた。

宿場を出ると舗装道路に出たり森の中の旧街道に入つて行つたり石畳の道を歩いたりとテクテク登つて行つたが、所々に「熊出没・注意」の看板が立てら



れてあり突然熊さんとお出くわさなにかひ

やひやものであつた。(クマ除け鈴は携行)

随分前、元総理大臣の森喜朗氏は選挙の前に「国民はそのまま寝ていてくれ」と放言し喉から手が出るほど欲しかった権力者のイスを手放さなければならなつた事がありました。が、この日は幸いにも森の熊さん達は昼寝中。「熊に・・・」という看板を「アベ政治に注意を」と書き換えて立てたら熊さん達はさぞ驚くだろうな一と思つと共に、下つて行く諏訪湖畔の街は空襲で焼かれたのを古参の熊さんは峠から見ているので「困つた政治になつた」と思ふかもしれない。

## 不利益しか生まないマイナ ンバー、凍結・中止を、孫 からも訴え ①

—「しんぶん赤旗」を読んで 青山 崇

マイナンバーとは、住民登録している国民全員につけ国が管理する12桁の「背番号」である。今月中旬から番



号を家庭に送付、来年1月から利用開始される。多くの国民は知らない状況である。『民報』は戦争法もいよいよマイナンバーも書いてよ」と孫から注文がきて「個人情報はず洩れるから」と続けて言う。しんぶん赤旗9月30日付から連載「動き出す番号制度(マイナンバー)」を始め、

同10月3日付主張は、凍結・中止を訴えている。

現在は各機関で管理している年金、税金、住民票などの個人情報をもとにつに結びつける。見られたり紛失したりすれば、全ての個人情報報が漏れる危険なしろもの。さらに政府は、銀行口座、健康診断、健康保険、図書館利用等まで広げようとしている。

そもそも国民の所得・資産を厳格につかみ



## 若者の叫びと重なる 提案

国民が取つつき易いようにと持ち出した例「子供を抱いている母親を乗せた米艦船を日本が守らなくてよいのか」との漫画を使つた最初の首相の話も、参議院に來たらウソだつたり、衆議院と参議院での討論に一貫性がなく、参議院で審議中に60ルールを持ち出す首相なんて、どういふ頭ナンダイと思つていたんだが、それでも強行採決だぜ。これで立法府かよ。これじゃ日本良くならないぜ。

▲これで国民に丁寧な説明するなんて良く言うもんだぜ。こんな国会を延長しても正に時問と金の無駄というもの。国民の平和と安全のためと言うなら何故ウソをつくんだい。日本だけなんだろうか、ウソの答弁で法律が決まるのは。俺アこんな

徴税・社会保険料徴収を強化しようとする政府とビジネスチャンスにしたい大企業の合作で生まれたものである。日本年金機構は125万件もの個人情報流失事件を起こしており「絶対安全」などはない。山下芳生共産党書記局長は、国会で、情報漏えいを100%防ぐシステムは不可能などの4つのリスクを指摘し菅官房長官も認めざるをえなかつた。

国会恥すかしぜ。

▲正に数の暴力だろうが。だから先生方、選挙区に帰つて説明しても総スカンという報道でしょう。そんな先生方は落ちてもらいますよ、次の選挙では。

▲違憲状態という選挙制度で挙がつてきた先生方を落とすことにしたんだよ。国会前のあの抗議集会で若者達が叫んでいたでしょう。「選挙で落とせ」とネ。

▲今動き出しているのが、共産党が呼びかけた戦争法を廃止するための大結集「国民連合政府」だ。彼の若者の叫びと重なる提案で戦争法と閣議決定も変えようという戦いだ。

▲小選挙区制でも半分この戦争法を廃止したいという人と強行採決に怒りを持っていて皆の一票を積み上げれば良いのだから。こんな法律で戦死者が出ないように。頑張ろうぜ。

(石川)